

## 普及活動情勢報告（令和7年6月分）

中央東農業振興センター農業改良普及課

### 高知県のタマネギ栽培について学ぼう！ ～佐古小学校収穫体験～



タマネギ栽培についての説明を聞く児童たち

5月26日、香南市のタマネギほ場において、生産法人の双日土佐農人(株)が香南市立佐古小学校の5年生56名を対象にタマネギ栽培の授業を行いました。

農業改良普及課は、小学校と法人の授業実施に向けた準備を支援しました。授業では、双日土佐農人(株)がタマネギの栽培についての説明や、ブームスプレーヤによる病害虫防除の実演と収穫作業体験を行いました。

児童からは、「防除にはどれくらいの時間がかかりますか?」、「おいしいタマネギの見分け方はありますか?」などの質問がありました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と連携し、管内の食育活動を支援します。

### 発芽しないことには始まらない!! ～やっこねぎ部会栽培講習会開催～



熱心に説明を聞く生産者

5月27、29、30日にJA香美地区やっこねぎ部会栽培講習会が開催され、生産者35名が参加しました。

農業改良普及課は、高温期の生産安定を目的とした発芽不良対策について、温度を下げるだけが対策ではなく、日頃の土壌改善の重要性や、土壌中に過剰に蓄積した肥料分を金額に換算して、無駄な肥料分を減らすことの重要性を説明しました。

生産者からは、「高温対策に新たな一手が必要だと思っていた」などの声が聞かれました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と連携し、やっこねぎの安定生産を支援していきます。

### 摘果講習会 ～JA高知県香美地区果樹部露地みかん部会～



室内研修会の様子

6月3、5、11日にJA高知県香美地区果樹部露地みかん部会が支部毎に現地研修会を開催し、延べ51名が参加しました。

今年度の露地ミカン着果量が多い年であり、農業改良普及課からは、隔年結果の防止効果の高い「樹冠上部摘果法」を実演しながら紹介しました。

参加者からは、「難しくなく、取り組みやすい」、「うちは樹冠上部摘果で安定して栽培できている」という意見がある一方で、「樹冠上部摘果以外の摘果方法も紹介してほしい」との声も聞かれました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と連携し、露地ミカンの高品質安定生産を支援します。

## 南国市の農業発展を考えよう！ ～若手農業者座談会の開催～



ワークショップで意見を出し合う若手農業者たち

6月4日、南国市地域交流センターで若手農業者座談会が開催され、20名が参加しました。

座談会では、農業を続けたいまちってどんな“まち”？というテーマで若手農業者から出た意見を、農業のやりがいポイント（強み）・改善ポイント（弱み）・チャンス（機会）・立ち向かう必要（脅威）に分けるSWOT分析を行いました。結果は、第5次南国市総合計画に反映される予定です。

農業改良普及課は、施設園芸農業に関連する支援制度について紹介しました。

農業改良普及課では、地域農業を牽引する若手農業者の育成を支援します。

## 若手農家の経営安定を目指して ～フルーツトマトを対象に個別巡回を実施～



計画に対する出荷データを元に経営改善指導

6月9日、夜須町でフルーツトマトを栽培する若手農家3名を対象に個別巡回を行いました。

農業改良普及課は、月毎の出荷量、フルーツトマト率、販売額の実績を示し、課題の整理、次年度に向けた改善について協議しました。

農家からは、「加温機につなぐダクトの本数、位置を変更して温度、湿度のムラを無くしたい」、「2～3月も安定してフルーツトマトを出荷出来るよう灌水量を見直す」などの声が聞かれました。

農業改良普及課は、今後も栽培担当と経営担当が連携し、若手農家の経営安定に向けて支援していきます。

## お米ができるまでを学びました ～夜須小学校出前授業～



出前授業の様子

6月19日、JA職員1名、振興センター職員1名で香南市立夜須小学校にて5年生21名に食育授業を行いました。

農業改良普及課は、お米に関するクイズをした後で高知県での米の生産状況や昔と今の米の栽培方法について説明しました。

児童からは、「ジャンボタニシをよく田んぼでみかける。」や「（授業を聞いて）お米ができるまでの作業が分かった。」などの声が聞かれました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と連携し、管内の食育の取組を支援します。